

## ★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 森下美和 副委員長 坪田 康・高田明典

幹事 竹内和広・神長伸幸 幹事補佐 山田寛章・下郡啓夫

日時 10月1日(土) 12:55~18:00

会場 オンライン開催(函館高専:下郡啓夫)

議題 テーマ(1):芸術と言語, テーマ(2):場の共創・創発とイノベーション, テーマ(3):知識・概念・語彙とその構造

招待講演(13:00~14:00)

1. [招待講演] 多感覚間相互作用による観察画の研究 清田哲男(岡山大)

午後 第1セッション(14:10~15:40)

2. [パネル討論] 観察から創造力, 共感力を育む

○下郡啓夫(函館高専)・清田哲男(岡山大)・有賀三夏(金沢大)

3. 美術による論理思考の育成方法の開発と実践

○森本 彩(四日市高)・有賀三夏(金沢大)・下郡啓夫(函館高専)

4. STEAM教育における数学の位置づけに関する一考察

○下郡啓夫(函館高専)・青木昌雄(北海道教育大函館校)・辻 宏子(明治学院大)

午後 第2セッション(15:50~16:50)

5. 教育のための知識グラフ上と語彙難易度の対応関係 江原 遥(学芸大)

6. 潜在意味分析(LSA)によるシナリオ分析の手法—2.5次元ミュージカル『刀剣乱舞』の訴求構造分析を通して—

○藤田理恵子・高田明典(フェリス女学院大)

午後 第3セッション(17:00~18:00)

7. 概念の論理構造—言葉と意味を結びつける二元論の進化— 得丸久文(研究者)

8. 階層構造意味空間モデルにおける概念の構造—日本語対話システム ides-AZILE の実装を通して—

高田明典(フェリス女学院大)

☆TL研究会今後の予定 [ ]内発表申込締切日

12月11日(日) オンライン開催 [10月15日(土)] テーマ: テーマ1: 省察を通じた学び, テーマ2: メタバー  
ス・ナラティブ, テーマ3: 人間の心的特性に寄り添った学習環境のデザイン

### 【問合先】

下郡啓夫(函館高専)

E-mail: a.shimo@hakodate-ct.ac.jp